

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、消化器・一般外科では、本学で保管している診療後の残余検体と診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、過去に“全ゲノム配列解析・網羅的遺伝子発現解析による膵臓腫瘍に關与する遺伝子異常の解明”にて同意を得ておりますが、試料・情報を提供する共同研究機関が増加したことについては研究対象者の方の同意が得られておりません。しかし、本学倫理委員会によって「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由が認められ、実施についての承認が得られています。この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の検体・診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 全ゲノム配列解析・網羅的遺伝子発現解析による膵臓腫瘍に關与する遺伝子異常の解明（多施設国際共同研究）

[研究対象者] 2008年1月～2025年3月までの間に、消化器・一般外科にて膵臓腫瘍と診断され、消化器・一般外科で診断・治療を受けられた方

[利用している残余検体・診療情報等の項目]

残余検体：血液、組織、核酸

診療情報等：診断名、年齢、性別、入院日、既往歴、併存疾患名、ゲノムデータ、ゲノム情報等

[利用の目的] （遺伝子解析研究：有）

全ゲノムデータの解析により膵臓腫瘍に關与する遺伝子異常について解明することを目的としています。

[主な共同研究機関及び研究責任者] （営利企業との共同：無）

上記の検体・診療情報等を、下記機関に対して、ゲノムデータの解析のために提供します。

[主な提供方法] 直接手渡し 郵送・宅配 電子的配信 その他（ ）

1. 東北大学大学院医学系研究科病態病理学分野・教授 古川徹
2. 国立遺伝学研究所ゲノム・進化研究系・教授 井ノ上逸朗（先進ゲノム支援）
3. 旭川医科大学・医学部内科学講座消化器・血液腫瘍制御内科学分野がんゲノム医学部門・教授 水上裕輔
4. 札幌東徳洲会病院・臨床試験センター・部門長 小野裕介

[利用期間] 2008年1月より2025年3月までの間（予定）

[この研究での検体・診療情報等の取扱い]

本学倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした検体や診療情報等には**匿名化処理を行い**、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。先進ゲノム支援により得られたデータを公的データベースへ登録し、登録されたデータは国際的に共有される可能性があります。

[研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

研究責任者：東京女子医科大学 消化器・一般外科 講師 樋口亮太

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 消化器・一般外科 樋口亮太

電話：03-3353-8111（内線25116）（応対可能時間：平日9時～16時）

ファックス：03-5269-7507 Eメール：higuchi.ryouta@twmu.ac.jp